

Diamond～何よりも強く、輝いて～

6年生 学年だより

福山市立山手小学校 2023年(令和5年) 4月27日 No. 11

★6年生になって初めての実験★

保護者の皆様、いつも、色々と御協力いただき、本当にありがとうございます。

理科では今、「物の燃え方と空気」について学習しています。先週、6年生になって初めての実験を行いました！！事前に【ろうそくの火を燃やし続けるには、どうしたらよいのだろうか】ということ予想したり、調べるための実験方法を考えたりするところからスタート。バーベキューやキャンプの薪の組み方などからヒントを得て、物が燃えることには「空気」や「すき間」が関係しているのではないかと予想した子どもたち。では、どのような実験方法で調べようか・・・??と、班ごとに話し合い、意見を出し合いました。各班から、「入れ物の上にすき間を作る」「入れ物の下にすき間を作る」「入れ物の上と下、どちらも、すき間を作る」というように、大きく分けて3通りの意見が出ました。

いよいよ、その3通りの意見をもとに、3つの実験スタート！！どの班も、マッチ・ろうそく・集気びんなどの実験器具の使い方や安全面にも気をつけながら実験を行いました。ろうそくを粘土に固定する人、マッチをつける人、集気びんを置く人・・・など、班ごとに役割分担もして協力して、さすが6年生！！ろうそくに火をつけて・・・集気びんを置いて・・・板や粘土で、すき間を調節しながら炎の様子を観察しました！！



ろうそくの火は、時間の経過とともに、どうなるのかな？！



すき間の条件によって、燃え続けたり、消えたり・・・！！



実験で、理解も深まったようです♪楽しかったと言っていました♪

実験結果は、【集気びんの上にすき間を作った場合と、集気びんの下にすき間を作った場合は、火が燃え続ける】【集気びんの下にすき間を作った場合は、火が消えた】となりました。その後、線香の煙の動きも観察すると・・・【集気びんの上や上下にすき間を作った場合は、空気が入って出て行っている】【集気びんの下にすき間を作った場合は、空気は入るけど、集気びんの中にどんどん溜まって、なかなか出て行かない】ということも分かりました。「空気の出入り、入れ替えが関係している。」と考察を発表していました。今回の実験を通して、【燃やし続けるには、空気を入れ替える必要がある】と学びを深めることができました。本日の理科は、別の新しい実験をします♪

【お知らせ・お願い】★いつも、色々とお協力いただき、本当にありがとうございます！！★

●明日は、なかよし学年遠足です。先週の学年通信No.8に詳細を掲載しています。(5月2日もお弁当と水筒の用意をよろしくお願ひ致します。)お忙しい中すみませんが、準備など御協力をよろしくお願ひ致します。

●本日、明日と5月1日の2日分の連絡帳プリントを子どもたちが持って帰っています。

●本日、「水泳授業のためのお願い」「水着注文書」のプリントを配付しています。昨年のオレンジの水着が今年も使える場合は、使っていただいて構いません。新しく買われる場合は、紺を基調にしたものであれば、市販の水着でも、学校から注文する水着でも構いません。学校から水着を注文される場合は本日記布の「水着注文書」に御記入いただき、5月9日(火)までに「水着注文書」の提出をよろしくお願ひ致します。